



沖縄市女性団体連絡協議会

沖縄市女性団体連絡協議会は、平成3年に結成され、令和2年10月現在、市内11団体が加盟しています。平等・発展・平和の理念の下、会員の資質向上と男女共同参画社会の実現および沖縄市の活性化を図ることを目的に活動しています。

沖縄市女性団体連絡協議会加盟団体の活動内容

団体名	目標・目的	活動内容
1 コザパイロットクラブ	米国に本部を置く国際的な民間ボランティア団体で、友情と奉仕の精神を信条として、地域社会に密着した奉仕活動を行う。	・世界統一パイロットウォーク、パーティーゴルフ等のチャリティーを行い、収益金を脳関連障害者、青少年健全育成への支援活動に充てる。(脳障害施設、保育園児へのヘルメット着用の大切さをアピールし「脳」を守るプレマインダー活動などの啓蒙活動を広く展開する) ・こどもの国のボランティア
2 沖縄市赤十字奉仕団	『人間を救うのは、人間だ。』をメインテーマに『赤十字のボランティア活動を通じて社会に貢献したい。』という思いを持った人びとによって市区町村ごとに組織されたボランティアグループ。	・赤十字会員募集、募金活動 ・献血推進活動 ・災害時救護活動 ・防災支援(市内東部小学校防災クラブ支援、自治会) ・赤十字思想の普及促進 ・青少年赤十字加盟促進 ・社会奉仕活動(こどもの国、赤い羽根募金、海外助け合い街頭募金、福祉まつり等奉仕、その他)
3 沖縄市母子保健推進員協議会	地域母子保健活動の推進及び母子保健の向上に寄与する。	・乳幼児健診等の協力、未受診者への受診指導・推進 ・こんには赤ちゃん事業 ・思春期体験学習教育(小・中学生対象)赤ちゃん抱っこ、妊婦体験等 ・食育劇「三色のまほうってなあ〜に？」乳幼児期の食事の大切さと歯の健康を推進 ・研修、交流等 ・こどもの国のボランティア
4 沖縄商工会議所 女性会	女性経営者の資質向上を目指す。	・経営者、管理者としての意識の高揚と相互啓発及び自己研鑽 ・社会福祉の増進、地域社会の発展に寄与する活動 ・こどもの国のボランティア
5 沖縄市女性連合会	各地域の女性の組織強化、地位向上に努める。	・市主催の各行事への参加や各団体との交流(老人クラブ等) ・伝統文化の継承「演芸のつどい」 ・赤い羽根共同募金活動、複十字募金活動 ・交通安全街頭指導、防犯活動の実施、交通安全お守り作り ・こどもの国のボランティア
6 沖縄市農漁村生活研究会	より豊かな農漁村地域のライフスタイルの実現をめざす。	・地域が誇れる産物、味づくりを通じ消費者との交流 ・女性起業活動の促進、後継者育成 ・小・中・高校生を対象とした食農教育の推進 ・こどもの国のボランティア
7 特定非営利活動法人 沖縄市母子寡婦福祉会	福祉の増進、経済的・社会的地位の向上、自立を助成し会員相互の親睦を図る。	・清掃受託事業 ・母と子の各種親睦交流会開催 ・保健、医療又は福祉の増進を図る活動 ・子どもの健全育成を図る活動 ・こどもの国のボランティア
8 沖縄市更生保護女性会	犯罪予防および少年、少女を支援する女性ボランティア団体。	・防犯活動(犯罪防止のための子育て支援を中心として) ・少年、少女の支援等 ・美さと児童園の訪問および支援 ・「社会貢献活動」の導入(社会参加) ・こどもの国のボランティア
9 沖縄市PTA連合会	会員一人一人が常に学ぶ心を持ち、家庭教育の充実に努めると共に学校や家庭、地域社会と連携を密にし、正しい世論を形成するためのPTA活動を推進する。	・PTA活動の振興 ・教育講演会 ・健全育成活動の推進 ・児童、生徒の学力向上対策の推進 ・各種関係機関や地域と連携した学校外活動の推進 ・こどもの国のボランティア
10 一般社団法人 沖縄県助産師会	助産師相互の親睦と助産専門職の資質の向上を図り、人々のニーズに応える助産及び母子保健事業を通じ、女性と子ども並びに家族の健康・福祉の改善と向上に貢献する。	・子育て、女性健康支援活動(電話相談) ・思春期、性教育出前授業及び講演会活動 ・自然分娩、入院設備のある助産所(妊婦健診・分娩・各種クラス) ・11月3日(いいお産の日)こどもの国で「いのちの祭り」開催 ・こどもの国のボランティア
11 沖縄市女性防火クラブ	家庭における火災予防の普及徹底を図り、併せて地域の自主防災体制の確立に寄与することを目的とする。	・防火教室の開催 ・救急法教室の開催 ・火災予防の促進 ・防火クラブ員研修 ・出初式、火災予防運動週間、救急の日広報活動 ・こどもの国のボランティア

※休会団体： 沖縄市観光物産振興協会女性部・国際ソロプチミスト沖縄 - 球陽

2020年12月 第80号

ひとひと 女と男

きらめき

発行 沖縄市役所 市民部 平和・男女共同課
沖繩市男女共同参画センター

〒904-0003 沖縄市住吉1丁目14番29号(3階)
(沖繩市社会福祉センターとの複合施設)
TEL (098)937-0170 (平日9時~17時)
FAX (098)937-0175
E-mail : a32sankaku@city.okinawa.lg.jp

Kirameki

OKINAWA

with you おきなわ

沖縄県性暴力被害者ワンストップ支援センター

はやくワンストップ
☎ # 8 8 9 1
※24時間 365日対応

令和2年10月1日より、全国共通短縮ダイヤルの導入により、#ダイヤルが「#8891」になりました。
※繋がらない場合は、098-975-0166へ

●沖縄県性暴力被害者ワンストップ支援センター(with you おきなわ)では、性暴力の被害に遭われた方の意思を尊重しながら、医療的支援を含めた必要な支援を行なっています。24時間365日体制で相談を受けています。いつでもご相談ください。

●あなたが同意しない性的な行為は性暴力です。年齢、相手との関係、性別、セクシュアリティなどは関係ありません。被害の責任は加害者にあります。もし、被害に遭ったら、身近な人が被害に遭ったら、迷わずご連絡ください。

沖縄市男女共同参画センターを利用される皆さまへご協力をお願い

「新型コロナウイルス感染症に係る沖縄市施設の貸館業務等実施ガイドライン」及び「沖縄市男女共同参画センター利用に関する新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン」に準じてご利用いただきます。体調のすぐれない方はご利用をお控えください。マスク着用、検温、消毒のご協力をお願いします。

DV相談ナビ ひとりで悩んでいませんか?

相手といくと、怖いと感じたり緊張したりしていませんか? 相手との関係が「つらい」「なにかおかしい」と感じていたら、一度ご相談ください。

はれば
☎ DV相談ナビ # 8 0 0 8



※ご利用時に通話料がかかります。
※ご相談は各機関の相談受付時間内に限ります。
※緊急時の安全確保やカウンセリングを実施しています。
※一部のIP電話、PHSなどからはつながりません。

DV相談+ プラス

電話・メール → 24時間対応

SNS・チャット相談 → 12:00~22:00

つなぐ はやく
☎ 0120-279-889

新型コロナウイルス感染拡大に伴う生活不安やストレス等で暴力が絡む問題が増えています。ひとりで抱えず、まずはご相談ください。

soudanplus.jp

※10か国語対応 ※面談、同行支援を実施
※専門相談員が対応 ※安全な居場所提供



女性に対する暴力をなくす運動 パネル展を催しました

毎年11月12日から25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間となっており、本市では11月16日(月)から20日(金)までの間、市役所1階市民ホールおよび沖縄市男女共同参画センターにて、パネル展を開催しました。会場では、啓発パネルの展示やチラシ、リーフレット配布のほか、パープルリボンパッチの配布を行い、女性の人権問題について考える機会としました。



第72回人権週間 管内一斉人権相談所開催のご案内

国連で世界人権宣言が採択された12月10日を「人権デー」としており、12月4日から10日までを「人権週間」と定めています。この期間に市役所で特設人権相談所を開設し、人権擁護委員が相談をお受けします。相談は無料、秘密は固く守られます。いじめ、体罰、児童虐待など子どもの人権に関する相談や、ハラスメント、DV等に関する相談、家庭内のもめごとなどお気軽にご相談ください。

日時：12月10日(木) 10時～16時
場所：市役所1階 喫茶コーナー
相談方法：直接相談所に来訪



男女相談のご案内

自分らしい生き方について悩んでいるなど、男女共同参画に関する悩みについて相談に応じます。

相談日時：毎月第2・第4水曜日
10時～12時・13時～16時
相談方法：電話もしくは面談 ※予約優先

LGBTs 相談のご案内

自らのセクシュアリティや性別違和について悩んでいる方、また周りの方からの相談に応じます。

相談日時：毎月第1水曜日
10時～12時・13時～16時
相談方法：電話もしくは面談 ※予約優先

相談場所：沖縄市男女共同参画センター
電話番号：098-937-0196
予約番号：098-937-0170

※秘密は固く守ります。
※相談は無料ですが、通話料は相談者ご負担となります。

人権に関する相談窓口のご案内

女性の人権ホットライン

夫やパートナーからの暴力、ストーカー、セクシャルハラスメント、女性蔑視などで悩んでいる方のための電話相談です。人権擁護委員または法務局職員が相談に応じます。

電話番号：0570-070-810
受付時間：平日8時30分～17時15分(全国共通)

子どもの人権110番

いじめや体罰、虐待など、子どもの人権についての専用相談電話です。

電話番号：0120-007-110
受付時間：平日8時30分～17時15分
(全国共通・通話料無料)

みんなの人権110番

人権侵害などに関する専用電話です。この電話はおかけになった最寄りの法務局または地方法務局につながります。

電話番号：0570-003-110
受付時間：平日8時30分～17時15分(全国共通)

新図書のご紹介



改訂新版 LGBTなんてなんだろう？ 自認する性・からだの性・ 好きになる性・表現する性

体育やプール、制服、学校行事、友だち関係、カミングアウトなど、LGBTの子どもたちにとって、日常生活の中にもたくさんのつらい場面や不安な要素があります。そんな時、身近に一人でも相談できると思える人がいることが何よりも力になります。教育に携わる方はもちろん、子どもとかかわるすべての大人に読んでほしい1冊です。改訂新版でぜひ一読ください。



著書：薬師実芳・笹原千奈未・古堂達也・小川奈津己
出版：合同出版

おうち性教育はじめます 一番やさしい！ 防犯・SEX・命の伝え方

子どもにどうやって伝えたら…が、マンガでわかる！「なんでママは立っておしっこしないの？」と聞かれたら、「知らないおじさんに髪をひっぱられた！」と子どもが泣いて帰ってきたら、どうしますか？おうち性教育=子どもを守るための教育です。日々の家族の会話で子どもを守り、これからの時代を生き抜くための力を養う「おうち性教育」をはじめましょう。



著書：フクチ マミ・村瀬幸浩
出版：KADOKAWA

沖縄市男女共同参画センターでは、男女共同参画に関する図書を扱っています。貸出しをご希望の方は貸出申請書に必要事項をご記入の上、身分証明書と一緒に窓口へお申込みください。

対象	貸出数	期間
市内在住・在勤者	1人：5冊まで	2週間
市内の団体	1団体：10冊まで	

「きらめきフェスタ2020」を開催しました

災害(復興)・防災と男女共同参画 and with コロナ
～災害対応力を強くする男女共同参画の視点とは～

10月24日(土) 沖縄市産業交流センターにて、新型コロナウイルス感染症にかかる沖縄市主催イベント実施ガイドライン等に即し「きらめきフェスタ2020」を開催いたしました。第1部では、公益財団法人おきなわ女性財団職員・防災士の上原万里氏を講師にお迎えし、男女共同参画の視点で防災・減災に取り組むことが重要であるという講話、休憩・換気をはさみ、第2部では、ガールスカウト沖縄県連盟の皆さまによる新聞紙で作るスリッパ製作等をレクチャーしていただき、「そなえよつねに」について学びました。



また、沖縄市消防団よりパネル展示のご協力があり活躍の様子を再認識し、ガールスカウト沖縄県連盟によるテント等の展示や、市の防災課と市民生活課より防災に関する冊子や備蓄品等のご提供がありました。

砂川氏に学ぶ！ 「性同一性障害(GID)と歩む ～長い夜が明けるとき～」講座報告

10月9日(金) 沖縄市男女共同参画センターにて、GID沖縄の代表としてGIDで悩んでいる方への支援や周囲の理解を深めるための活動をされている、日本性同一性障害・性別違和と共に生きる人々の会役員・GID沖縄代表 砂川 雅氏をお招きして講座を行いました。教育現場の現状と課題やGID就労問題の現状と課題、今後の展望等について等お話しをしていただきました。参加者からは、「LGBTとGIDを混同していました。」「当事者の方、ご家族の方の悩みがよく分かりました。」「砂川さんの説明が丁寧でわかりやすかった。」「多くの学校や企業などGIDについての講座をもっと開催していただきたい。」など、これまでにない多くの感想をいただきました。

